



年齢も 性別も 国籍も 障がいも超えて！

知ろう！やってみよう！ コミュニティダンス

2026. 5.3日 - 5.4日

けいはんなプラザ

京都府相楽郡精華町光台 1-7



©Ryo Nakajima



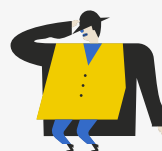
©Ryo Nakajima

コミュニティダンス とは

ダンス経験の有無・年齢・性別・障がいの有無に関わらず、「誰もがダンスを創り、踊ることができる」という考えのもと、アーティストが関わり、「ダンスの力」を地域社会の中で活かしていく活動です。近年、日本でも教育・福祉・医療・まちづくりなど社会のさまざまな場で、「ダンスの力」を活かそうとする動きが広がっています。

5/3～6の4日間、コミュニティダンスの現場で活動するアーティストを育成するスクール「コミュニティダンス・ファシリテーター養成スクール2026」が、けいはんなプラザで開講されます。このスクールプログラムの一部を大公開！どなたでも参加できるプレゼンテーションとワークショップを通して、コミュニティダンスにふれてみましょう！

ファシリテーター養成
スクール
についてはこちら



1

公開プレゼンテーション 「日本のコミュニティダンス 最前線！2026」

3日

18:30-21:00

スクールの講師8名に、最新の活動について写真や映像を交えてお話しいたします。プレゼンターは、ファシリテーターとして全国的に活動するアーティスト、研究者、コーディネーターです。今、日本の社会のどのような場所でどのような活動が行われているのか、その最前線をお届けします。



2

ダンスワークショップ 「あなただけのダンスを セレノグラフィカとともに」

All nationalities
welcome!

4日

10:00-11:30

踊ることが初めてでも大丈夫！
「やってみたい！」その気持ちがあればOK！
年齢も性別も国籍も関係ありません。
障がいのある方もない方も
ご家族や介助パートナーと一緒に、
心のままにからだを動かしてみませんか。
あなただからこそ、
あなただけのダンスが生まれます。



① 公開プレゼンテーション 「日本のコミュニティダンス 最前線！2026」

申込フォーム



※日本語で行います

- 日程：2026年5月3日（日・祝）18：30～21：00
- 会場：けいはんなプラザ 会議室
- プレゼンター：
アオキ裕キ、新井英夫、北村成美
セレノグラフィカ（隅地茉歩・阿比留修一）、マニシア
稲田奈緒美、中西麻友
- 費用：2,000円
- 申込：WEBフォームにて

① プレゼンター プロフィール



**新人Hソケリッサ！主宰
ダンサー・振付家**
タレントのバックダンサー業などを経て、2001年NY留学中同時多発テロに遭遇、人間の内に驚異に触れ、踊りの在り方を問い続けている。2004NEXTREAM21最優秀賞受賞。神奈川県立神奈川総合高等学校、舞台芸術科・身体表現非常勤講師。

アオキ裕キ



新体奏家・ダンスアーティスト
自然に沿い力を抜く野口体操を学び深い影響を受ける。大道芸や野外劇等の劇団活動を主宰、のち独学でダンスへ。ほぐす・つながる・つくる身体表現ワークショップを教育・障害福祉・社会包摂等の場で多数実施。筋肉が衰え続ける難病ALSに罹患後も「にもかかわらずオモシロク」活動を展開中。

新井英夫

※新井英夫さんの体調によって内容の変更があり得ますがご了承ください。



**湖南ダンスカンパニー ディレクター
振付家・ダンサー**
通称しげやん。「生きる喜びと痛みを謳歌するたくましいダンス」をモットーに国内外でソロ作品を上演。日本各地で市民参加によるコミュニティダンス作品、ミュージカル、オペラ、演劇、CMなど数多く振付演出する。障がいのある人とない人が共に踊る「湖南ダンスカンパニー」にてディレクターを務める。

北村成美



**ワレワレワークス代表
ダンスアーティスト・ダンスムーヴメントセラピスト**
1989年、NYで臨月の身で妊婦15名のダンス公演に参加したことを原点に、コミュニティダンスの道へ。2006年福岡にて、多世代・多様な人々が共に踊る〈ワレワレワークス〉を結成。難病や社会的困難を抱える人々と出会い、国内外で身体を通じた対話から生まれる創作と参加型公演を重ねている。

マニシア

② ダンスワークショップ 「あなただけのダンスを セレノグラフィカとともに」

All nationalities welcome!

申込フォーム



- 日程：2026年5月4日（月・祝）10：00～11：30
- 会場：けいはんなプラザ メインホール
- 講師：セレノグラフィカ
- 定員：20名程度（4歳以上推奨）
- 費用：1,000円 ペア参加1,500円（友人・家族・介助パートナーなど）
- 申込：WEBフォームにて
- *ご家族など3人以上で参加する場合は追加1名につき500円
- *未就学児は保護者同伴でご参加ください。
- *介助パートナーや未就学児の保護者の方もご参加の場合は有料、付き添いのみの場合は無料です。

① プレゼンター ② ワークショップ 講師

セレノグラフィカ
隅地茉歩 振付家・ダンサー/セレノグラフィカ代表
阿比留修一 ダンサー

関西を拠点に幅広く活動を展開する男女二人組のダンスカンパニー。多様な解釈を誘発する不思議で愉快な作風と、緻密な身体操作が持ち味。「身体と心に届くダンス」をモットーに全国各地でワークショップやアウトリーチに多数取り組み、地域の劇場との協働事業や他ジャンルのアーティストとのコラボレーションを通して、身体感覚の覚醒と幸福感の関係を追究。（一財）地域創造「公共ホール現代ダンス活性化支援事業」登録アーティスト。http://selenographica.net/



©Ai Hirano



**桜美林大学 芸術文化学群教授
（舞踊研究・評論）**
踊る舞踊研究者。幼少よりバレエを習い始め、様々なジャンルのダンスを経験する。早稲田大学大学院文学研究にて舞踊学を学び、博士（文学）。現在、桜美林大学教授としてバレエ、コンテンポラリーダンス、舞踏、コミュニティダンスなど理論と実践、芸術文化と社会を結ぶ研究、教育、評論に携わっている。

稲田奈緒美



NPO法人芸術家と子どもたち 事務局長
1980年大阪生まれ。成安造形大学デザイン科写真クラス卒業。2006年から3年間、大阪市内の小学校に教諭として勤務。2009年から1年半、Kingston Universityへ留学。2011年3月より「NPO 法人芸術家と子どもたち」入職。ワークショップ・コーディネーターとして、学校や児童福祉施設、少年院、小児病院や地域の子どもの居場所に関わる事業等を担当。

中西麻友



※本プレゼンテーション・ワークショップには、ファシリテーター養成講座の受講生も一緒に参加します※